

いつまでも選ばれるバローであるために。

valer®

→ 糊ははなれず、また、みずから開けて、中面も、驚かした。

クロネコメール便

本状は郵便物・信書便物ではありません。

配達に関する
お問い合わせは

ヤマト運輸株式会社
057-600 愛知物流システム支店
☎ 0120-118-010

株主通信

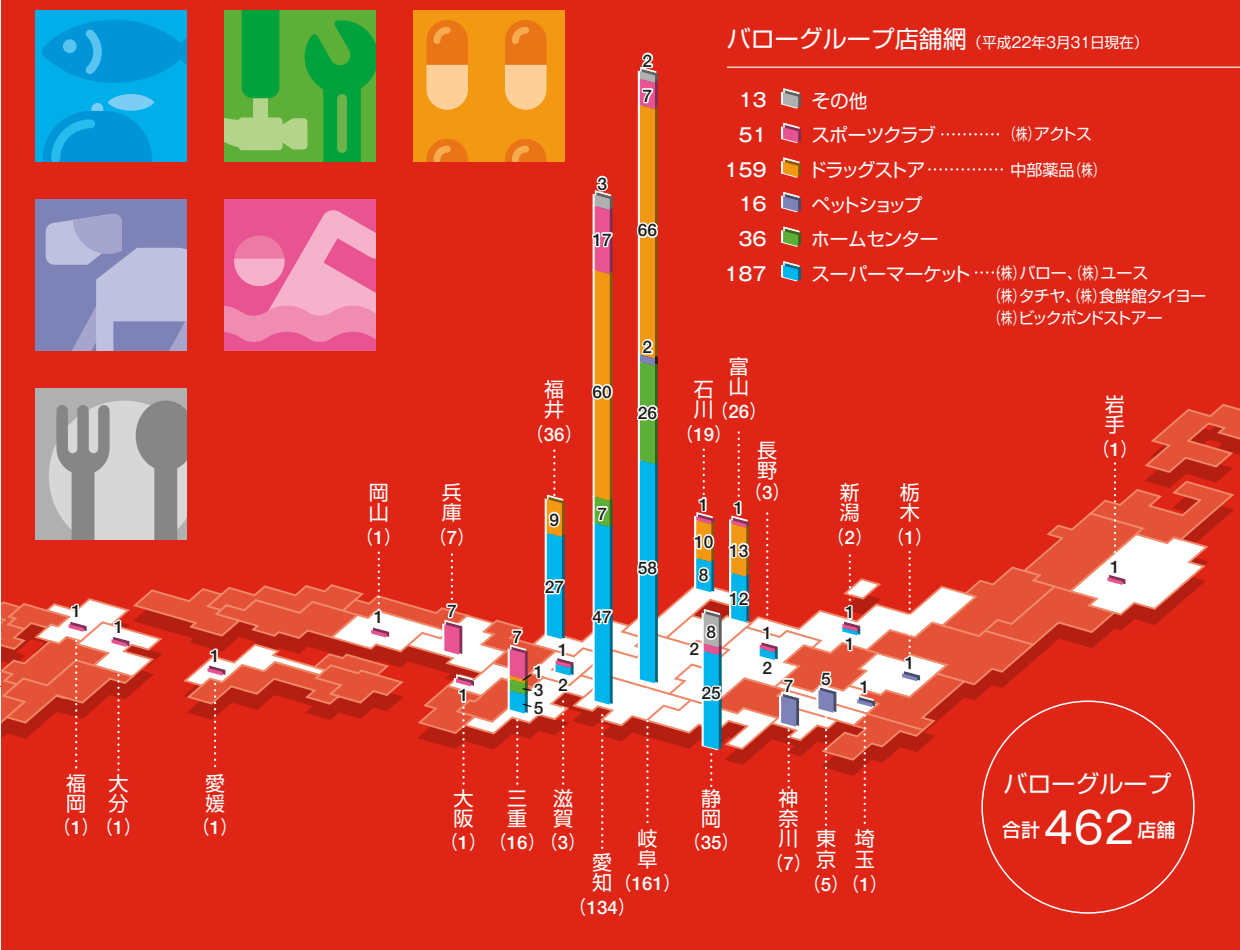
第53期 事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで



バローグループ店舗網 (平成22年3月31日現在)

- 13 その他
- 51 スポーツクラブ …… (株)アクトス
- 159 ドラッグストア …… 中部薬品 (株)
- 16 ペットショップ
- 36 ホームセンター
- 187 スーパーマーケット …… (株)バロー、(株)コース
(株)タチヤ、(株)食鮮館タイヨー
(株)ビックボンドストアー



バローグループ
合計 **462** 店舗

これからの5年間で
次の飛躍への土台を
しっかりと固めます。

代表取締役社長 田代正美

Q 当期(第53期)を振り返って
総括をお願いします。

A 少子高齢化や消費低迷により、ここ数年、小売業の市場規模は縮小傾向が続いており、当期も厳しい環境の中ではじまりました。特に後半はデフレ傾向が顕著となり、さまざまな商品分野でその対応が大きな課題となりました。

このような厳しい経営環境ではありましたが、当社は歩みを止めることなく、競争力強化に向けたチャレンジを推進しました。ただ嵐を過ぎるのを待つのではなく、前向きに次の成長への土台をつくるのが今、私たちがすべきことであり、グループを活性化させる原動力になると考えているからです。

主力のスーパーマーケット事業においては新規出店を積極的に進め、増収を達成することができました。しかし価格下落の影響などにより、営業利益は減少しました。

その一方で、他の事業分野では着実な成果をおさめることができました。ドラッグストア事業は、新規出店の抑制や新たな売場作りに加えてインフルエンザ関連商材の特需もあり、増収増益を達成しました。また、前年度に苦戦したホームセンター事業では商品構成の変更に取り組んだことが功を奏し、利益面において大幅な改善を実現することができました。スポーツクラブ事業においても経費削減策に取り組み、利益改善につなげることができました。

これらの結果、グループ全体で増収は達成したものの、営業利益・経常利益は減益となりました。ただし、当期純利益につきましては、厳しい環境下ではありましたが増益を達成することができました。

Q 前期から当期にかけて開始した
新たなビジネスモデルについて、
現況をお聞かせください。

A 新たなビジネスモデルとして「EDLP(エブリデー・ロープライス)型スーパー」「株式会社Vソリューション」「株式会社北欧倶楽部」などの取り組みをはじめました。それぞれご好評をいただき、順調に成果を挙げております。

EDLP型スーパーとは、チラシ特売を廃止し、毎日お買得な価格で商品を販売する店舗です。平成21年4月に実験店舗としてオープンした師勝店(愛知県北名古屋市)に続き、11月には大坪店(静岡市)がオープンしました。いずれも売上は順調であり、EDLPのビジネスモデル構築への手応えを感じています。今後の課題は、いかにしてより強固な利益構造を確立するか。すでに師勝店については下半期には黒字化を実現することができました。今後もEDLP型スーパーの店舗運営を通じてノウハウを蓄積し、事業展開に生かしていきたいと考えています。

株式会社Vソリューションは、自社開発商品(PB商品)の開発と販売強化を目的に平成20年に設立しました。パローグループだけでなく、グループ外にもPB商品を積

極的に販売しています。当期はアメリカ・韓国のスーパーに供給を開始しました。また国内においてもグループ外のスーパーやドラッグストアに供給しています。今後も供給先を拡大することで、商品開発力と価格競争力を高めていきたいと考えています。



韓国のスーパーマーケット「トップマート」

株式会社北欧倶楽部は、パン製造・販売部門を分社化して平成20年に設立しました。各店舗において焼き立てパンを毎日98円均一で販売し、お客様から非常に高い支持を集めております。拡大する需要に対応するために工場を増設する計画も進めています。

Q 当期にスタートさせた「サプライズ50」
についてご説明をお願いします。

A 「サプライズ50」とはお客様の暮らしを応援するために、驚きの低価格で提供する商品群です。その第1弾として平成21年11月に国産原料を100%使用したコロッケを1個18円で発売しました。おかげさまでお客様から大変ご好評を得ており、それまで1日4万個だった売上は、12万個に増加しました。その後も、おにぎり、緑茶・烏龍茶、もやし、焼きそば、うどんなど、次々にサプライズ50の商品を開発・販売しています。地域の飲食店の方がまとめ買いをするなど、新たな需要創造にもつながっています。

ではなぜパローは驚きの低価格を実現できるのでしょうか。もちろん品質を落としているわけでも、赤字を出しているわけでもありません。サプライズ50については、仕入れの大幅な改革を進めること、そして緻密な販売計画を立てることで実現しています。つまり原料までさかのぼって商品づくりに取り組むことで他社が追従できない圧倒的な低価格を実現するとともに、販売予測の精度を向上させることで確かな商品の供給体制を整えているのです。

Q 今後の出店戦略については、
どのようにお考えですか？

A 当期は、スーパーマーケット14店舗、ドラッグストア5店舗、スポーツクラブ2店舗、そしてペットショップ1店舗を新規出店しました。この出店数は、おおむね当初の計画通りです。スーパーマーケットでは、新たに進出した長野県2店舗を開設したほか、静岡市内に初の出店を行いました。

当社では、来期からの5年間で中部地域に80店舗のスーパーマーケットを新規出店する計画を進めています。この計画を実現すると、標準化された店舗が200を超えます。そうなれば、物流効率の向上やスケールメリットの拡大により、競争力とお客様サービスを飛躍的に高めることができると期待しています。

前期と当期の出店により、中部地域に多くの「点」を打

つことができました。今後はこれらの点を線に、そして線面にすべく、ドミナントの深耕を進めていきたいと考えています。

平成22年の3月には静岡県島田市で10店舗を展開する株式会社ビックボンドストアーを100%子会社化しました。静岡県における企業買収は、オカノと食鮮館タイヨーに次いで3社目となります。こうした企業買収による営業基盤強化についても、引き続き進めていく方針です。

Q 今後、パローが成長していくための
方向性についてはどのようにお考えですか？

A パローグループが目指すものは、原価と売価のサヤ取りで利益を得る単なる「小売業」を脱却することです。

換言すれば、製造から販売までを最適化して高い付加価値を産み出す、「製造小売業」としてのビジネスモデルを、食品流通の世界で実現するという意味です。

このような中期的な目標と併せ、個々の商品カテゴリーの強化を図っていきます。たとえば北欧倶楽部については、パローグループ以外のスーパーマーケットへの出店も計画しています。また、切り花の仕入れ・販売を強化し、将来は会社として独立させるという試みもはじめています。このように、一つのカテゴリーが、一つのビジネスとして独立して成り立つような形を増やしていきたいと考えています。

今後も小売業を取り巻く環境は厳しい状況が続くと予想されます。それに伴い、競争はし烈になり、業界再編の動きも活発になることでしょう。そのときにパローグループが主導的な立場で再編に関わるだけの規模とシェア、そして競争力を身につけておく必要があります。これからの5年間は、そのための準備期間です。積極的に出店を進め、製造小売業としてのビジネスモデルを確立し、各カテゴリーを強化していく。これらすべての取り組みが次の飛躍への土台になると確信しています。

Q 株主の皆様へのメッセージを
お願いします。

A 株主の皆様におかれましては、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識し、安定的な配当の実施はもちろんのこと、可能な限り配当額の充実に努めております。こうした考えに基づき、当期の期末配当については、1株当たり10円を実施させていただきました。これにより当期の1株当たり年間配当額は、中間配当の10円と合わせて、20円となりました。また特色あるPB商品をお届けする株主優待制度など、株主の皆様にご満足いただける還元策を今後も継続してまいります。

パローグループは次の飛躍に向けて、挑戦を続けます。中長期的な企業価値の増大にご期待いただき、末長く当社へのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

決算の概況（連結）

出店29店舗、退店3店舗で、総店舗数は462店舗に

当期におけるわが国経済は、輸出や製造業の一部において持ち直しの兆しが見られましたが、雇用環境は依然として厳しく、個人消費は低価格志向が強まり低調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは様々な戦略の推進を通じて、よりお値打ちな商品・サービスをお客様にお届けするとともに、業容の拡大と経営体質の強化を果たすべく邁進して参りました。

以上の結果、当期の連結業績は、営業収益は3,449億円（前期比2.5%増）、営業利益は94億52百万円（前期比3.5%減）、経常利益は99億16百万円（前期比2.6%減）、当期純利益は39億45百万円（前期比16.5%増）となり、厳しい環境下でありましたが、グループ全体の力を結集することで、連結当期純利益は増益を達成することが出来ました。

当期における出店状況につきましては、出店29店舗（スーパーマーケット21店舗、ドラッグストア5店舗、スポーツクラブ2店舗、ペットショップ1店舗）を開鎖し、一方、3店舗（スーパーマーケット1店舗、スポーツクラブ1店舗、ペットショップ1店舗）を閉鎖いたしました。この結果、当期末の総店舗数は462店舗となりました。

●店舗の新設・閉鎖の状況

（単位：店）

	22年3月期			23年3月期計画		
	新設	閉鎖	期末	新設	閉鎖	期末
スーパーマーケット	21	1	187	25	8	204
ホームセンター	0	0	36	0	0	36
ドラッグストア	5	0	159	14	1	172
スポーツクラブ	2	1	51	1	1	51
ペットショップ	1	1	16	2	0	18
その他	0	0	13	1	0	14
合計	29	3	462	43	10	495



V・drug 穂積店
岐阜県瑞穂市
平成21年4月16日新設



ユース 神明店
福井県鯖江市
平成21年4月23日新設



スーパーマーケットパロー 師勝店
愛知県北名古屋市
平成21年4月23日新設



ペットフォレスト 緑園都市店
神奈川県横浜市
平成21年5月2日新設

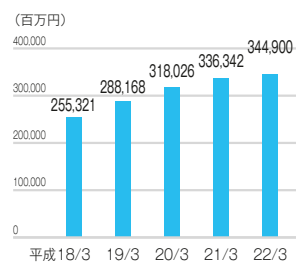


タチヤ木曾岬店
三重県桑名郡
平成21年11月5日新設

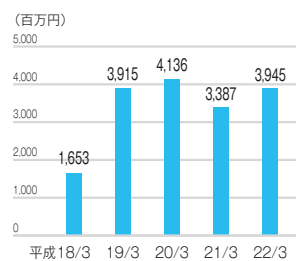


スーパーマーケットパロー 大坪店
静岡県駿河区
平成21年11月26日新設

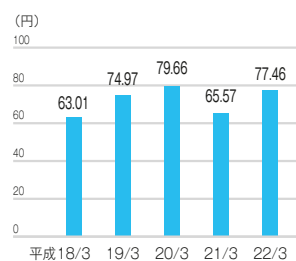
営業収益



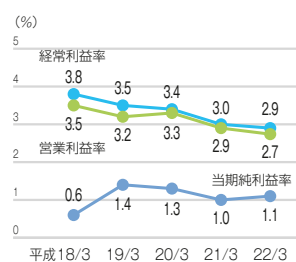
当期純利益



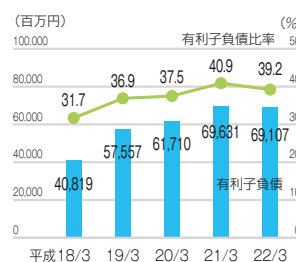
1株当たり当期純利益



営業利益率/経常利益率/当期純利益率

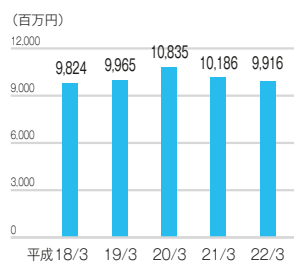


有利子負債/有利子負債比率

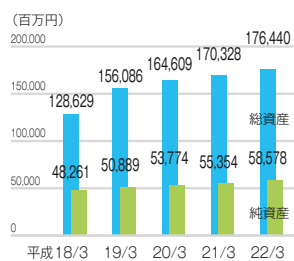


※平成17年11月18日付けで1対1.2の株式分割を、平成18年4月1日付けで1対2の株式分割をそれぞれ実施しております。

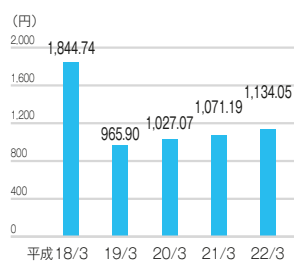
経常利益



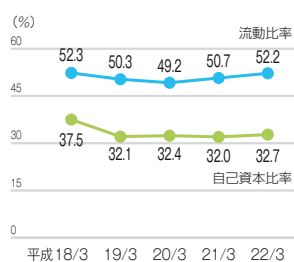
総資産/純資産



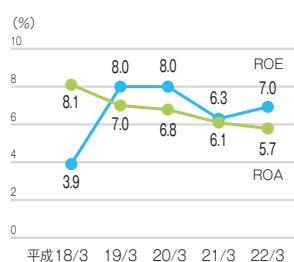
1株当たり純資産



自己資本比率/流動比率



ROE/ROA



●次期の連結業績見通し

今後の事業環境につきましては、一部の景気指標には持ち直しの兆候が見られるものの、消費環境の好転には、まだ時間が必要なものと思われま。流通業界におきましても、厳しい経営環境の下、業態を越えた競争が続くものと予想されます。当社グループといたしましては、厳しい環境下こそ攻勢を強める好機と考えており、積極的な事業展開によって業容の拡大を図ります。また、個々の企業の経営内容改善と共に、グループ全体でのシナジーをより一層追求し、強固な企業集団を構築して行く方針です。

以上の取組により、営業収益は3,739億円（前期

事業別営業概況

●流通事業

より魅力ある売場づくりを目指す一方、店舗運営人員の最適化や総合的な経費の見直しにより、収益性の改善を図ってまいりました。また、新たなビジネスモデルの実験を推進し、多様な施策を通じて期初の目標数値達成を目指した結果、営業収益は3,344億43百万円（前期比2.7%増）となりましたが、食品や日用品における価格下落の影響等で荒利益率が低下し、営業利益は88億63百万円（前期比6.6%減）となりました。

●スポーツクラブ事業

様々な企画によって営業の強化を図り、新規会員の獲得と退会率の低下に注力するとともに販管費の削減に取り組んだ結果、営業収益は83億69百万円（前期比3.0%増）、営業利益は74百万円（前期比2億97百万円増）となりました。

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

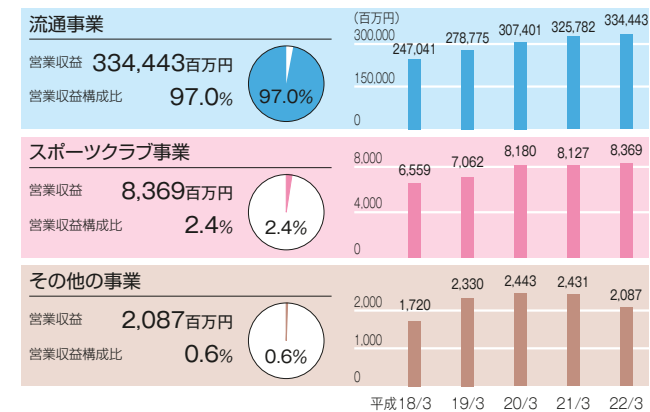
比8.4%増)の増収を見込んでおりますが、当連結会計年度より「資産除却債務に関する会計基準等」(企業会計基準委員会平成20年3月31日企業会計基準第18号)及び「資産除却債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成20年3月31日企業会計基準適用指針第21号)を適用するため、営業経費(減価償却費)の増加及び特別損失(資産除却債務)の計上を予定しており、営業利益は96億円(前期比1.6%増)、経常利益101億円(前期比1.9%増)、当期純利益31億円(前期比21.4%減)を見込んでおります。

営業収益	3,739 億円
営業利益	96 億円
経常利益	101 億円
当期純利益	31 億円

BUSINESS OVERVIEW

●その他の事業

営業部門の充実と顧客の開拓に努めましたが、営業収益は20億87百万円（前期比14.2%減）、営業利益は2億4百万円（前期比5.1%減）となりました。



Valor NEWS

パロー NEWS

Valor NEWS

省エネルギーの実験店舗をオープン

平成22年5月13日にオープンしたスーパーマーケットパロー草津店は、省エネルギーの実験店舗です。新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の平成21年度助成事業「次世代省エネルギー等建築システム実証事業」に、流通業界として唯一採択されました。

オール電化や太陽光発電システム、ショーケース用冷凍機の高効率室外機、LED照明など、消費電力を抑える設備機器を取り入れることで、年間35%のCO2削減を目指します。草津店で得られたデータは、NEDOに送られます。今後の省エネ政策に活用されることでしょう。



スーパーマーケットパロー 草津店

「サプライズ50」続々登場

サプライズ(驚き)の始まりは、平成21年11月に新登場した「18円コロッケ」でした。以来「サプライズ50」と銘打って、食品50品目を圧倒的な低価格で販売する挑戦を続けています。これまでに登場した商品の一例をご紹介します。

- 58円おにぎり
- 豊穰のめぐみ(米) (10kg 2,580円)
- Vセレクト緑茶・烏龍茶 (500ml 48円)
- Vセレクトもやし(200g 19円)
- Vセレクト焼きそば(150g 28円)



Vセレクトもやし

連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL DATA

会社データ (平成22年3月31日現在)

CORPORATE DATA

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当 期 (平成22年3月31日現在)	前 期 (平成21年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	39,117	36,422
現金及び預金	9,841	9,079
受取手形及び売掛金	3,661	3,198
商品及び製品	18,917	17,779
原材料及び貯蔵品	334	310
繰延税金資産	1,298	1,303
その他	5,084	4,771
貸倒引当金	△ 19	△ 21
固定資産	137,323	133,906
有形固定資産	99,865	96,723
建物及び構築物(純額)	59,699	60,765
機械装置及び運搬具(純額)	860	904
土地	30,335	28,410
リース資産(純額)	3,034	964
建設仮勘定	2,533	2,081
その他(純額)	3,401	3,596
無形固定資産	6,771	7,339
のれん	1,404	2,086
リース資産	23	4
その他	5,343	5,248
投資その他の資産	30,685	29,843
投資有価証券	2,545	2,370
長期貸付金	58	23
繰延税金資産	3,747	3,351
差入保証金	21,948	21,825
その他	2,934	2,753
貸倒引当金	△ 549	△ 480
資産合計	176,440	170,328
負債の部		
流動負債	74,906	71,837
支払手形及び買掛金	23,317	21,957
短期借入金	25,219	24,690
1年内償還予定の社債	154	210
1年内返済予定の長期借入金	11,749	12,705
リース債務	376	183
未払法人税等	2,370	1,425
賞与引当金	1,528	1,682
役員賞与引当金	129	118
ポイント引当金	252	235
未回収商品券引当金	91	80
その他	9,717	8,548
固定負債	42,955	43,136
社債	4,180	4,249
長期借入金	24,728	26,805
リース債務	2,699	786
繰延税金負債	431	676
退職給付引当金	2,342	2,113
役員退職慰労引当金	722	681
債務保証損失引当金	561	665
負ののれん	216	45
長期預り保証金	6,393	6,287
持分法適用に伴う負債	377	644
その他	302	181
負債合計	117,862	114,974
純資産の部		
株主資本	58,021	54,668
資本金	11,916	11,916
資本剰余金	12,670	12,670
利益剰余金	35,647	32,292
自己株式	△ 2,213	△ 2,212
評価・換算差額等	△ 261	△ 107
その他有価証券評価差額金	△ 261	△ 107
新株予約権	344	344
少数株主持分	473	449
純資産合計	58,578	55,354
負債及び純資産合計	176,440	170,328

●連結損益計算書

(単位:百万円)

	当 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業収益	344,900	336,342
売上高	331,993	323,878
売上原価	253,710	246,856
売上総利益	78,282	77,022
営業収入	12,907	12,463
営業総利益	91,189	89,485
販売費及び一般管理費	81,737	79,690
営業利益	9,452	9,795
営業外収益	2,225	2,276
営業外費用	1,761	1,886
経常利益	9,916	10,186
特別利益	323	835
前期損益修正益	26	22
固定資産売却益	4	214
債務保証損失引当金戻入額	104	74
違約金収入	55	37
補助金収入	—	402
受取保険金	44	—
持分法による投資利益	35	—
その他	52	85
特別損失	2,684	4,059
前期損益修正損	85	30
固定資産売却損	1	88
固定資産除却損	612	342
固定資産圧縮損	5	610
減損損失	1,412	1,825
投資有価証券評価損	86	60
店舗閉鎖損失	74	157
たな卸資産評価損	—	782
その他	406	160
税金等調整前当期純利益	7,555	6,962
法人税、住民税及び事業税	4,117	3,743
法人税等調整額	△ 530	△ 189
法人税等合計	3,586	3,553
少数株主利益	23	21
当期純利益	3,945	3,387

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,004	11,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,453	△ 15,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,291	6,150
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	259	1,629
現金及び現金同等物の期首残高	9,000	7,372
連結の範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△ 1
現金及び現金同等物の期末残高	9,259	9,000

●連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成21年3月31日残高	11,916	12,670	32,292	△ 2,212	54,668	△ 107	△ 107	344	449	55,354
連結会計年度中の変動額										
連結範囲の変更に伴う剰余金増加			428		428					428
剰余金の配当			△ 1,018		△ 1,018					△ 1,018
当期純利益			3,945		3,945					3,945
自己株式の取得				△ 1	△ 1					△ 1
自己株式の処分			△ 0		0					0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 153	△ 153	—	23	△ 130
連結会計年度中の変動額合計			△ 0	△ 1	3,353	△ 153	△ 153	—	23	3,223
平成22年3月31日残高	11,916	12,670	35,647	△ 2,213	58,021	△ 261	△ 261	344	473	58,578

●会社概要

商 号	株式会社パロー
設 立	昭和33年7月29日
資 本 金	119億16百万円
従 業 員 数	14,703名 (社員4,041名、パートタイマー等10,662名) [8h換算]

●役 員 (この項のみ平成22年6月25日現在)

代表取締役社長	田代 正美
取締役副社長	川野 篤之 (開発統括本部長)
専務取締役	中村 純二 (SM事業統括本部長兼SM営業部長)
常務取締役	鈴木 一宏 (SM商品部長)
取 締 役	今井 俊幸 (企業設計統括本部長兼総務部長)
取 締 役	中西 勤 (システム部長)
取 締 役	愛知 久士 (用地開発部長)
取 締 役	志津 幸彦 (財務部長)
取 締 役	横山 悟 (株式会社アクトス代表取締役社長)
取 締 役	古谷 光雄 (株式会社ユース代表取締役社長)
取 締 役	山下 隆夫 (HC事業統括本部長兼HC営業部長)
常 勤 監 査 役	久保香一郎
常 勤 監 査 役	佐々木 公
監 査 役	市川 康夫 (公認会計士)
監 査 役	豊田 滋 (税理士)
監 査 役	廣田 輝夫 (税理士)

監査役市川康夫、豊田滋及び廣田輝夫の各氏は、社外監査役です。

●パローグループ

株式会社パロー
株式会社ユース
株式会社タチヤ
株式会社食鮮館タイヨー
株式会社ビックボンズスター
山成商事株式会社
中部薬品株式会社
株式会社岐東ファミリーデパート
中部フーズ株式会社
株式会社ダイエンフーズ
株式会社主婦の店商事中部本社
株式会社Vソリューション
株式会社北欧倶楽部
株式会社福井中央漬物
株式会社飛騨小坂ふなしめじ
中部流通株式会社
メンテックス株式会社
中部興産株式会社
株式会社オカノ
有限会社Vマート
株式会社アクトス
株式会社中部保険サービス
株式会社ヒルトップ
農業生産法人ひるがのフラワーファーム有限会社
株式会社Varo (韓国)
パローインドネシア株式会社

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

STOCK INFORMATION

●株式数及び株主数

発行可能株式総数	112,800,000 株
発行済株式の総数	52,661,699 株
株 主 数	16,401 名

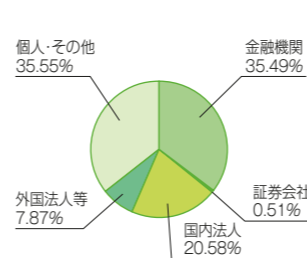
●大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
田代 正美	2,868	5.44
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	2,799	5.31
農 林 中 央 金 庫	2,512	4.77
財団法人伊藤青少年育成奨学会	2,400	4.55
株 式 会 社 十 六 銀 行	2,190	4.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,896	3.60
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,746	3.31
株式会社パロー(自己株式)	1,728	3.28
伊 藤 喜 美	1,678	3.18
中部エージェンツ株式会社	1,203	2.18

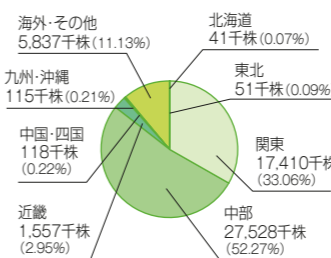
●所有者別株式の分布状況

	株主数(名)	持株数(千株)	持株比率(%)
金 融 機 関	44	18,693	35.49
証 券 会 社	24	269	0.51
国 内 法 人	438	10,838	20.58
外 国 法 人 等	146	4,149	7.87
個 人 ・ そ の 他	15,749	18,712	35.55

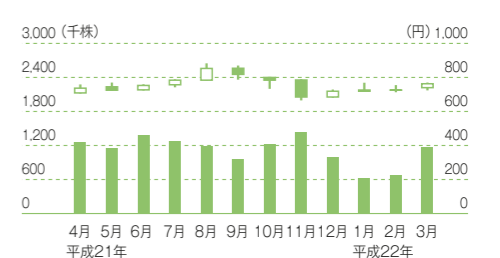
所有者別株式の分布状況



地域別株式の分布状況



株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 〒105-8574 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむをえない事情により電子公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.valor.co.jp/ir/index.html)

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出下さい。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出下さい。

第53期定時株主総会決議のご通知

平成22年6月25日開催の当社第53期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申しあげます。

報告事項	1.第53期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2.第53期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)計算書類の内容報告の件 本件は、上記の内容を報告いたしました。
決議事項 第1号議案	取締役11名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。
第2号議案	退任取締役に対し、退職慰労金贈呈の件 本件は、原案どおり承認可決されました。
第3号議案	役員賞与支給の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

以上

株主優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主様に対し、A(自社開発商品詰合せ)、またはB(商品券)のいずれかを選択していただき、年1回贈呈いたします。

保有株式数	A 自社開発商品 詰合せ	B 商品券 (500円券)
100株～ 499株	1,500円相当	3枚 1,500円
500株～ 999株	2,500円相当	5枚 2,500円
1,000株 以上	5,000円相当	10枚 5,000円

【例】100株～499株の株主様の場合



パローグループ
商品券3枚
(1,500円)

または



1,500円相当の
自社開発商品詰合せ

パローIRページのご紹介

株主・投資家の皆様と、より良いコミュニケーションを図るため、ホームページ上で積極的に情報開示しております。

【ホームページアドレス】
《IRページ》 <http://www.valor.co.jp/ir>



株式会社 パロー

本 部 岐阜県多治見市大針町661-1
TEL 0572-20-0860 (代表)
ホームページ <http://www.valor.co.jp/>



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。